

看護・ケア現場からの イノベーションの創出

—地域リソースを活かして—

川崎市×神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター×神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール

日時 2022.2.9 水 13:00~15:20

実施 オンライン (Zoomウェビナー)

コロナ禍対応の最前線で働く実践教育センターの学生たちの、看護・ケア現場のリアルなニーズから、キングスカイフロントをはじめとする地域資源を活用したイノベーションのシーズを探していきます。

参加費
無料

事前申し込み要

プログラム(予定)

●ご挨拶

大野高裕 (T-UNITEプログラム責任者・早稲田大学理工学術院教授)

三浦 淳 (公益財団法人川崎市産業振興財団 理事長)

大谷泰夫 (神奈川県立保健福祉大学 理事長)

●基調講演「感染症の時代における看護・ケア現場への期待」

岡部信彦 (川崎市健康安全研究所 所長)

●地域のリソースの可視化を目指して—関連各機関による発表

高梨憲爾 (公益財団法人川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部 部長)

石原美和 (神奈川県立保健福祉大学実践教育センター長兼保健福祉学部教授)

鄭 雄一 (神奈川県立保健福祉大学副学長兼ヘルスイノベーション研究科長)

●「感染症対応に関する看護・ケア現場の困りごと」ワークショップ結果報告

松永早苗 (神奈川県立保健福祉大学実践教育センター実践研究担当課長兼保健福祉学部准教授)

●パネルディスカッション

モデレータ 鄭 雄一 (神奈川県立保健福祉大学副学長兼ヘルスイノベーション研究科長)

パネリスト 加藤聖隆 (Landing PAD Tokyo Executive Director)

間島哲也 (川崎市臨海部国際戦略本部 担当課長)

岡部信彦 (川崎市健康安全研究所 所長)

高梨憲爾 (公益財団法人川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部 部長)

石原美和 (神奈川県立保健福祉大学実践教育センター長兼保健福祉学部教授)

●閉会挨拶

朝日 透 (早稲田大学理工学術院 教授)

司会・進行 島岡未来子 (神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科 教授)

- 参加費 無料、事前申し込み要 ※右側のQRコードよりお申し込みいただけます
- 申込締切 2月8日(火)18時まで
- 主催 神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科(ヘルスイノベーションスクール)
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター
川崎市
- 共催 公益財団法人川崎市産業振興財団
JST 社会還元加速プログラム(SCORE)大学推進型(拠点都市環境整備型)
Tokyo United Network for Innovation with Technology and Entrepreneurs(T-UNITE)

申込ページQRコード

